

学校便り



きささげ



聖南中学校 令和4年12月23日(金) No.10

2学期終業 多大なるご支援ご協力に感謝します！

文化祭が分散開催となったり、全学年で学級閉鎖になったり、給食が1週間停止になったりなどと、新型コロナウイルスに大きな影響を受けた2学期でした。保護者の方のご理解とご協力により、何とか無事に2学期の終業式を迎えることができました。ありがとうございました。

文化祭は展示見学、聖南バトル、俳句コンテスト・音楽会と3日間の分散開催でした。平日の開催にもかかわらず、多くの保護者の方に来ていただき、本当にありがとうございました。分散ではありませんでしたが、予定していたことは全て実施することができてよかったです。分散になってしまい、申し訳ないと伝えると、「かえって、しっかり準備ができてよかった」と励ましてくれる生徒もいました。生徒の優しさや前向きさに触れ、感動したことを今も覚えています。保護者の方の中には残念ながら直接参観することができなかつた方もいらっしゃると思います。ご迷惑をおかけしました。来年こそは、聖南バトルは校庭で、合唱はマスクなしで、何の制限もなくできることを祈っています。

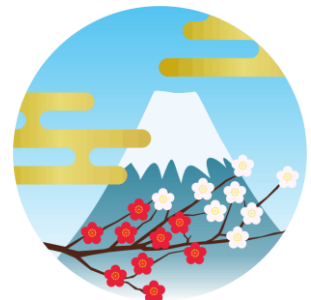
新型コロナウイルスの流行の中でしたが、あずまやタイム（ふるさと学習）や各学年の行事（1・3年の善光寺街道ウォークやきささげ収穫、2年の平和学習）は、感染対策をしながらでしたが、予定通り実施することができました。どれも充実した活動になってよかったです。あずまやタイムは活動報告会も行うことができました。また、感染者や濃厚接触者となった生徒は、元気でも登校できませんでしたが、オンラインでの授業参加も進みました。まだまだ、環境改善は必要ですが、休んでいても学びを止めないという方向で大きく前進した2学期でもありました。今後は、家庭学習でもタブレットを有効に活用できるように進めていきます。まずは、この年末年始休業は持ち帰りますので、英語の「テラトーク」（AIを活用して、音読や英会話の練習ができるプログラム）やeライブラリなどで、使えるか試してみてください。

年末年始休業 健康で安全なお休みに

明日から年末年始休業に入ります。新型コロナウイルスにかかわっての行動制限のない年末年始ですので、これまでなかなか会えなかった家族や親戚の方などの会う機会もあることでしょう。休み明けの新型コロナウイルスの感染流行が心配されます。11月末の感染拡大の速さを考えると心配は尽きません。型が違えば、2度目3度目とかかる人もいます。複数回かかると、後遺症のリスクも高まるそうですので、1度かかっているから大丈夫と安易に考えず、大事にしてください。今は、誰が罹患してもおかしくない状況ですし、無症状でかかっている方もたくさんいると思われます。少しでも体調不良がある場合は、無理をせずに大事をとっていただけるといいなと思います。

年末年始は、1年の中でもとても大事な時期です。家族の一員として、大掃除など役割をしっかりと果たして、気持ちのよい新年を迎えてほしいなと思います。普段はなかなかお家のことを手伝うこのができない人も多いかと思うので、この機会にお手伝いなどしてもらってください。

大寒波がきて日本海側は大変なことになっているこの頃、筑北村も最低気温がマイナス7度や8度という日が出てきて、いよいよ冬本番だと感じています。夏の水不足は困りますが、あまり、雪は積もってほしくないなあと感じてしまいますね。今年はたくさん降るでしょうか。路面の凍結に注意が必要な時期になりました。自転車は路面の状況をよく判断してご使用ください。雪が降ったり、凍結が予想されたりするときは乗らないようお願いいたします。健康、安全に気をつけて



よいお年をお迎えください！

あずまやタイム 活動報告会 緊張しながらもみんな楽しそうでした！

12月22日に『あずまやタイム活動報告会』を行いました。今年度は年間を通して縦割りで探究的な学習をしてきました。活動報告会は各グループが一方通行に発表するのではなく、質問したり、活動へのアドバイスをもらったりするなど、双方向のやりとりのあるものにしたと考えました。グループごとにブースを作って、ワークショップ形式での報告会です。各グループで前半、後半に分かれ、前半の人が発表している時に、後半の人が聞きたいグループのところに行って説明を聞き、逆に、後半の人が発表している時は、前半発表した人がグループを回りました。数分の発表を何度か繰り返し、入れ替わりでたくさんの人に見てもらいました。



あずまや太鼓・篠笛グループの演奏



村おこしグループ



善光寺街道グループ



うどんグループ



料理グループ



陶芸グループ

平日にもかかわらず、保護者の方が来てくださり、ニコニコしながら発表を参観されていました。ありがとうございました。質問に答えるときは、原稿がないので、自然に自分の言葉で話していました。こういう生のやりとりが、コミュニケーションの力や物事に対応する力となっていくのだろうと感じました。

今年もちくほっくるさんで干支のやしょうまパンが発売されたり、西条温泉とくらさんで、料理グループが考案した鹿肉を使ったメニューが提供されたりするようです。今からとても楽しみです。

来年度はどんな活動が待っているのでしょうか。わくわくしています。